



第5回URA講演会/第42回実践リーダーレクチャー

米国理工系大学における リサーチアドミニストレーション

河野 淳一郎 教授

Professor Junichiro Kono

Department of Electrical & Computer Engineering
and Department of Physics & Astronomy
Rice University

日時: 平成25年10月10日(木) 13:00~14:30

会場: 東京大学工学部2号館3階231講義室

概要:

研究に没頭できる時間を確保することは研究者にとって重要課題である。ファンドの獲得から予算見積もり、人事及び装置の管理、報告書提出等も含め、研究遂行とは直接関係のない諸事を効率よく進めて行かなければならない。米国大学における教員の仕事と研究支援の実態についてご紹介する。

河野淳一郎(こうの・じゅんいちろう)

ライス大学電気・コンピューター学科準教授。Ph.D. 1992年東京大学工学系大学院修士課程修了, 1995年ニューヨーク州立大学バッファロー校物理学博士課程修了。1995年カリフォルニア大学サンタバーバラ校客員研究員(日本科学技術振興事業団・「量子遷移」プロジェクト研究員), 1997年スタンフォード大学物理学学科ハンセン実験物理学研究所フェロー(主任研究員・講師), 2000年ライス大学電気・コンピューター学科助教授, 2005年より現職。主な研究分野は固体物理学, とくに低次元物質および量子構造の光物性。



主催:	東京大学リサーチ・アドミニストレーター推進室
	東京大学実践型リーダー養成事業「イノベーションリーダー養成演習」(PCIL)
本件連絡先:	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻・教授 URA推進室・副室長 横野 泰之
	URA推進室 E-mail: kenkyusuishin@adm.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-3812-2111
	PCIL事務局 E-mail: office@pcil.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-0696